

須磨区会だより

第57号

2024年7月24日
グループわ 須磨区会長
梅田孝一

▶ 第2回須磨区会 交流の集い 開催

須磨区会交流会の集いが、6月9日（日） 須磨パティオ健康館3Fで開催されました。

- 1部 区会活動の紹介を、梅田会長より行われました。
続いて役員と新入会員2名が紹介されました。
役員と会員が直接対面できる唯一の機会となりました。



須磨区会活動の説明

以下の諸活動がグループ代表より紹介されました。

- 1) 地域貢献活動の紹介 須磨海岸清掃、
- 2) つながり活動：親睦イベント
・グラウンドゴルフ・須磨まち歩き・ウォークラリー
- 3) 趣味の会：・折り紙教室、・麻雀教室、



海岸清掃



グラウンドゴルフ



まち歩き



ウォークラリー



折り紙



麻雀

5月に活動したこれらの活動を、動画に撮影して編集し、この集いで提供されました。
技術的に不慣れな点と準備不足のため改善すべき点がありましたが、好評でした。

2部 交歓会は、次の4団体、クラブが出演しました。

太極拳ゆったり体操、おかりなくらぶ、KSCマジッククラブ、須磨トレモロクラブ



太極拳ゆったり体操



おかりなくらぶ



KSCマジッククラブ



須磨トレモロクラブ

会場がゆったりし、スクリーンを利用して、楽しく演技が披露されました。

昨年に続き、ハンドベルの音色には皆が聞きほれていました。

*参加者は、昨年度に比べて、実質増加しました。

総数40名。（内訳：須磨区会員22名、区会以外7名、区会役員11名）

アンケートにより、以下のご意見をいただきました。

- ・交流会の開催について：活動内容の理解と交流の機会として有意義である。ぜひ来年も期待する。終了時刻を少し早くすることを望む。
- ・区会活動説明について：簡素化してもよい。活動がよく理解できた。
- ・交歓会：楽しめた。照明と音響に改善の余地がある。時間が長すぎる
- ・活動の動画は、理解し易かったが時間等の配分に改善が必要である。

運営委員会としては、改善の余地はあるものの、不要との意見はないことより、来年度も開催する方向で検討を進めます。開催内容等につき区会員の皆さまからのご提案を歓迎します。

▶ (新企画・第5回) 地域貢献活動グループ紹介

竜が台ふれあいまちづくり協議会で、副委員長として活躍されている 川部忠夫さんから竜が台地区の活動をお聞きしました。当協議会では、本年度は竜が台秋祭り(10月)、文化祭(12月)、ふれあいカーニバルと花いっぱい飾りつけ(3月)などの行事が計画されています。また、防災訓練、健康体操も行っており、特に、児童・幼児向け事業は年6回計画されて充実しています。さらに、にこにこ広場では竜が台小学校と竜が台中学校の生徒を対象に、月2回子供食堂と学習支援を行っています。子供見守り隊は、すべての登校日の登校、下校時に見守りを行っています。これらの活動は、連絡協議会の下に、民生・児童協議会、朗友会、にこにこ広場、青小協、PTAなどの組織が実行活動をしています。活動資金は、主に神戸市交付金、須磨区助成金、提案型助成金、運営協力金から成っています。川部さんは、わ 須磨区会のつながり活動で「麻雀教室」を主宰され、その活動場所は竜が台地域福祉センターです。現在の参加メンバーは 須磨区以外の方も参加されています。



秋祭り令和5年度



自然環境講座5年度

ふれあい竜が台 広報誌
令和6年7月号より転写
しました。

第10回記念 ウォークラリー大会 スタッフ募集

標記の大会を10月27日(日)午前、多井畑厄神と奥須磨公園を舞台に開催します。ついでには大会の企画と運営に当たってくださるスタッフを募集します。これまでの大会では《須磨区会》にまだ馴染んでおられない方々を対象に呼びかけ、実際に毎回フレッシュな顔ぶれのスタッフで楽しく進めてまいりました。

募集人数：6人

スタッフの役割：コースとチェックポイントの設定、大会当日の運営

活動期間：7月下旬から(個々の都合に応じ不定期に)大会当日まで

募集期間：本日から8月末まで

応募先：区会運営委員 倉本敏明 090-3355-5263, fwkb-5909@jazz.zaq.jp

または 細野恵久 080-6178-5756, hossono-kq@outlook.jp

『須磨区会だより』をご通読いただき有難うございます。お気づきの点は、杉山 or 井出まで連絡下さい。

▶杉山：(メール) windts-1217@citrus.ocn.ne.jp

▶井出：(メール) a1b2c3d4efghi@yahoo.co.jp